



課題をみんなで掘り下げていきました



平成19年2月17日に新発寒地区センターで開催された「新発寒のまちづくりを考える集い」。地域の方62人が参加し開催されました。

その中で、「子どもたちが集まって遊んだり、子育ての悩みを相談できる仲間が集う場があれば・・・」という子育て中のお母さんからの発言を、同席していた地域の方々が聞いたことがきっかけとなり、協議を重ねました。



熱い議論の末、一枚の紙に結果を書き出し発表しました

例えば



結果、新発寒地区センターを会場とした「ひまわりひろば」が開催されました。集まったお母さんたちは、用意されたおもちゃで子どもと遊んだり、おしゃべりを楽しんでいます。



会場には子どもたちの笑顔が溢れていました

新発寒

-課題解決へ動き出しています-



昨年稲積小学校で行われた安全マップ作り。子どもたちが犯罪が起りやすいと考えられる危険な場所（＝目の届かない場所。例えば落書きがあるところ）などを地図に書き込みました。

子どもたちの目線で危険な場所を探し出しました

この取り組みを知った大人たちは子どもたちが見つけた危険な場所をほってはおけないと、「稲積の安全安心を考える地域懇談会」の中で、話し合いを行いました。

例えば



安心して暮らせる地域づくりのために、参加者は真剣です

結果、できることからすぐに始めようと、軽川に架かる前田橋の落書き消しに取り組むことになりました。

6月22日に地域の方が準備をし、作業は稲積小学校の児童と協力して行い、きれいに落書きを消しました。



高い所も背伸びをして確認しました

稲積

ほかの地域でもまちづくりに対する勉強会が行われています…。



昨年11月に行われた星置地区まちづくり講演会「素顔の星置・山口地区」の様子です。

このようにまずは自分たちの地区の課題を考えてみよう勉強会から始める地区もあります。これまでに星置のほか、富丘・西宮の沢地区、手稲鉄北地区で実施されました。

地域に住む人たちの考え方も多様化し、課題やそれに対する解決策も一通りではなくなってきています。このような中、地域の課題はご近所同士で助けあって解決することが再認識されてきています。皆さんも住みよいまちづくりのため活動してみませんか。まちづくりに興味関心がある方はお近くのまちづくりセンターまで。

このページに関するお問い合わせは

地域振興課まちづくり調整担当 ☎681-2400内線219・227